

2025 年 10 月 12 日(41 週目)主日礼拝

「未来の災いを止める準備」(黙示 7:1-4)

- ・四半世紀ぶりに公明党と自民党の連立が解消をされた事は答えである。
- ・礼拝は霊的な戦いである。キリストと悪魔の戦いが聖書の内容である。キリストを信じる聖徒と悪魔との戦いでもある。礼拝と祈りによって悪魔の国が砕かれる。礼拝をすると聖霊が働かれ神の国が現れる。これから地球は戦争や飢饉などの問題が起こるようになるが、霊的な戦いによってこそ回復をする。産業する人も礼拝をする時に全ての点で恵みを受けることが出来る。ロック・フェラーは礼拝に成功をして悪魔に勝つ事が出来た。悪魔に勝利を出来れば全てにおいて恵みを受けることが出来る。24 時の祈りをすることが未来の災いを止めることが出来る秘訣である。

1.礼拝と祈りの使命	2.3 つの使命と準備	3.災いを止める主
▲未来の災いを止める秘訣が礼拝と祈りである。ソドムとゴモラに礼拝をする人がいれば災いが起こることはなかった。 1) I サム 12:23(また、わたしは、あなたがたのために祈ることをやめて主に罪を犯すことなど、とてもできない。私はあなたがたに、よい正しい道を教えよう。) ・サムエルが礼拝を捧げる時にペリシテの軍隊が打ち砕かれた。 ・サタンに勝利をすることが出来るのは礼拝と祈りである。 ○安息日を守る(出 20:8-11)―主に礼拝を捧げるように。殺人よりも重い罪が礼拝を捧げない事 ○ローマ 12:1―私達が礼拝・24 時の祈りをすることが出来れば勝利をする。 ・祈りを出来ないようにさせるのがサタンである。 ・罪＝サタンである―罪を犯させるのがサタンである。 2)創世記 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。) ・イエス・キリストが十字架にかかってサタンの頭を踏み砕いた。 ・キリストによってサタンから解放をされることが出来た。 ○I ヨハネ 3:8(罪を犯している者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。) ・罪を犯させるのが悪魔である。私が礼拝をしないようにさせるのは悪魔である。 ・人間は考える程、苦しくなる。私の考えを捕えようとするサタンをキリストが打ち砕いた ・24 時祈りをしない時には考えがサタンに捕らえられてしまう。 3)ダニ 10:13(ペルシヤの国の君が二十一日間、私に向かって立っていたが、そこに、第一の君の一人、ミカエルが私を助けに来てくれたので、私は彼をペルシヤの王たちのところに残しておき) ・ダニエルは祈りの決断をして霊的な戦いをした―祈りによって勝利をすることが出来た。 4)ローマ 8:26(御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてください。) ・聖霊が弱い私を助けて下さる。御霊ご自身が私たちの為にとりなして下さる。 5)黙示 5:8(彼が巻き物を受け取った時、四つの生き物と二十四人の長老は、おのおの、立琴と、香のいっぱいはいった金の鉢とを持って、小羊の前にひれ伏した。この香は聖徒たちの祈りである) ・祈る時に天使が、天国に祈りを持って行く。天に祈りが届く時に答えを与えて下さる。 ○黙示 7:10-12(彼らは、大声で叫んで言った。「救いは、御座にある私たちの神にあり、小羊にある。」御使いたちはみな、御座と長老たちと四つの生き物との回りに立っていたが、彼らも御座の前にひれ伏し、神を拝して、言った。「アーメン。賛美と栄光と知恵と感謝と誉れと力と勢いが、永遠に私たちの神にあるように。アーメン。」) ・天国で祈りと礼拝をする時にサタンが打ち砕かれることが出来る。	▲礼拝をすることが出来れば全てがついてくる。3 つの準備をすることが出来る。 1)レムナント―10 年以内に 300%を準備 ○創 41:38(そこでパロは家臣たちに言った。「神の霊の宿っているこのような人を、ほかに見つけることができようか。」 ・祈りをすることが出来るように。 ・ヨセフ 1 人で時代は生かされた。 ○ダ 6:10(彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた) ・ダニエルによって捕虜から解放された。 ・ダニエルは祈りをしたので勝利を出来た 2)重職者―ローマ 16:3-4(キリスト・イエスにあつて私の同労者であるプリスカとアクラによりしく伝えてください。この人たちは、自分のいのちの危険を冒して私のいのちを守ってくれたのです。) ・重職者たちが祈りを出来れば勝利する。 ・祈りが出来ないから失敗をしてしまう。 ・重職者はパウロの為に命をかけた。 ・ローマに教会を建てる事が出来た。 ・祈りが出来れば素晴らしい重職者になる 3)牧師 ・12 大教区が開かれるように。 ・大教区ごとに 6 人の長老が建てられて地教会が建てられるように。 ・牧師は 30 か所の現場を走るように。 ○使徒 5:42(毎日、宮や家々で教え、イエスがキリストであることを宣べ伝え続けた。) ○使徒 20:24(私が自分の走るべき行程を走り尽くし、主イエスから受けた、神の恵みの福音をあかしする任務を果たし終えることができるなら、私のいのちは少しも惜しいとは思いません。)	▲災いを起こす天使を主の命令でストップをしている。 1)黙示 7:1-3(私は見た。もうひとりの御使いが、生ける神の印を持って、日の出るほうから上って来た。彼は、地をも海をもそこなう権威を与えられた四人の御使いたち に、大声で叫んで言った。「私たちが神のしもべたちの額に印を押してしまうまで、地にも海にも木にも害を与えてはいけない。」) ・主の命令で御使いの災いを止めて下さっている。 ・伝道運動が起こる為に主が災いを止めて下さっている 2)使 27:23-24(恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。) ・伝道者パウロの故に災いが止められた。 3)ヨナ 3:10(神は彼らに下すと言っておられた災いを思い直し、そうされなかった。) ・伝道者ヨナによって災いが止められるようになった。 ▲結論―祈りで考えが変わる ・問題―答え、葛藤―祈り ・危機―チャンス ○祈るので問題を喜び、感謝を出来る(I テサ 5:16-18) ○7,7,7 祈りをするように。

現場地教会(2025 年 10 月 12 日～2025 年 10 月 18 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「未来の災いを止める準備」(黙示 7:1-4)

【讚美】 389 みよや十字架の

【祈り】

①教会の祈りの課題

※御国イザヤ牧師に聖霊充満と 5 つの力が与えられるように。

②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

祈り文

主の恵みに感謝します。わたしが祈りと礼拝を失敗する罪を犯すことがないように勝利させてください。勝利者キリスト、真の王なるキリスト（女の子孫）が、悪魔の頭を打ち砕き、そのしわざを打ち壊したことを信じます。

24時間私の考えと思考に働く暗闇の力がイエスキリストの御名によって完全に打ち砕かれ、天使が動員されて礼拝と祈りができるように助けてください。全ての考えに勝る神の平安が私の心と思い、キリストイエスにあって守ってください。 私に礼拝と祈りの使命を回復させてください。レムナント達は300%礼拝と祈りに集中し、ヨセフやダビデのように危機があっても、三位一体の神が共におられるインマヌエルを味わい、天軍天使が動員されたように、時代を生かし、未来の災いを止める霊的 Summit の人材が準備できるようにしてください。 重職者達はプリスカ、アクラをはじめ、ローマ書16章の人物のように、礼拝と祈りに成功し、専門性、産業を通して、教会に献身できる力を与え、レムナントの土台とならせてください。牧師、教役者はパウロが“毎日、宮や家々で教え、イエスがキリストであることを宣べ伝え続けた“ようにただ祈りと伝道にAll In できますように。12の牧師が準備され、日本全国12ブロックにわけて、命を懸けて伝道運動ができるようにして下さい。そしてすべての未来の災いを止める器を私たちが各々の職分を通して準備できますように、私に聖霊充満を与えてください。私の問題が答えに変わり、葛藤が祈りに変わり、危機がチャンス変わり、“私たちが神のしもべたちの額に印を押してしまうまで、地にも海にも木にも害を与えてはいけない。”“黙示録のみ言葉通り、私たちの教会がこの国の災いを食い止める教会となりますように。 ” いつも喜びなさい、絶えず祈りなさい、全てを感謝しなさい。“霊的戦いの勝利できる一週間にして下さい。

主任牧師に、聖霊充満と 5 つの力が与えられ、100ヶ所の地教会運動、楠RUTC にレムナントをサミットにする為の訓練施設、また教会堂建築がなされますように。 病の中にある方には、癒しが与えられますように。来月にある東北弟子訓練、アジア、アフリカ宣教大会を祝福し、災いを止める伝道弟子が立ち上がる訓練となりますように神様がくださった契約を握り、出会う全ての人々、出来事、働きの中で福音の証人としてください。

イエスキリストの御名によってお祈りします。

(お知らせ)

○来週の癒しの庭のテーマは「呼吸の三つの原理」です。

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00